

公益財団法人 日本サッカー協会  
2020年度 第1回理事会

## 報告事項

1. EAFF 理事会（12月16日開催）の件
<p>EAFF 理事会が12月16日（月）、韓国・釜山で開催された。主な報告事項は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・EAFF U-15 ガールズフットボールフェスティバル2019 活動報告</li> <li>・EAFF 組織委員会より EAFF E-1 サッカー選手権 2019 決勝大会の運営状況報告</li> </ul>
2. JFA アジア貢献事業 指導者海外派遣の件
<p>アジア貢献事業の一環として海外に派遣している指導者5名を引き続き選任する。</p> <p>(1) JFA アジア貢献事業 北マリアナ諸島／代表監督 兼 技術委員長 氏名：三田 智輝 保有資格：AFC プロディプロマ</p> <p>(2) JFA アジア貢献事業 ブルネイ・ダルサラーム／ユース育成担当コーチ 兼 GK コーチ 氏名：埴田 淳 保有資格：A 級、GK-A 級</p> <p>(3) JFA アジア貢献事業 カンボジア／U-19 アカデミー 兼 U-19 代表監督 氏名：行徳 浩二 保有資格：S 級</p> <p>(4) JFA アジア貢献事業 カンボジア／U-15 アカデミー 兼 U-16 代表監督 氏名：井上 和徳 保有資格：A 級</p> <p>(5) JFA アジア貢献事業 フィリピン／ユース育成ダイレクター 氏名：平田 礼次 保有資格：A 級</p> <p>契約期間（原則）：2020年2月1日～2021年1月31日 但し、派遣先協会の要望があるときは別途定める。</p> <p>派遣先協会の費用負担：指導者の国際航空券、住居、自動車の費用 これ以外の費用については、派遣先協会の財政規模等に鑑み折衝する。</p>
3. 株式会社Jリーグの件
<p><b>（報告）資料 1</b></p> <p>公益社団法人日本プロサッカーリーグ（公益Jリーグ）が筆頭株主であり、公益財団法人日本サッカー協会も株主である株式会社Jリーグホールディングスは、100%子会社の株式会社Jリーグデジタル・株式会社Jリーグメディアプロモーション・株式会社Jリーグマーケティングの3社を吸収合併の上、2020年1月1日を効力発生日として「株式会社Jリーグ」に商号変更を行い、Jリーググループ株式会社の実質的1社化を行った。</p> <p>（株式会社ジェイ・セイフティは保険業務執行のため合併できないため存続）</p> <p>また、公益Jリーグの2030年ビジョン及び2022中期計画を策定、重点施策としてのtoC戦略実行や各種業務の合理化効率化コスト削減の実現のための2020年度予算を編成するに当たり、</p>

Jリーググループ各社へ業務委託していたリーグ戦の公式映像制作など一部業務を公益Jリーグ自身が執行するなど大胆な業務見直しと株式会社への権利許諾や委託業務の再整理も行った。

※株式会社Jリーグの会社概要・沿革等は別紙の通り

4. Jリーグ報告の件

(報告) 資料 2

2019シーズンのJリーグの全日程が終了した。

(1) リーグ戦

明治安田生命J1リーグ、明治安田生命J2リーグ、明治安田生命J3リーグの大会結果、入場者数は別紙の通り

(2) リーグカップ戦

グループステージ結果、ノックアウトステージ結果、入場者数は別紙の通り

(3) J1 参入プレーオフ

5. 会長候補者リストの件

(報告) 資料 3

会長予定者選出管理委員会において役員を選任及び会長等の選定に関する規程第9条第2項の要件審査を経た会長候補者のリストが作成されたため、別添の通り、報告する。

6. 令和元年台風第19号等による被害に対する災害義援金の件

各地に甚大な被害をもたらした令和元年台風第19号等による被災者を支援するため、以下の通り、義援金として日本赤十字社に寄付する。

義援金総額：9,766,058円

内訳： ① JFAとして：3,000,000円

② 募金活動による寄付金：1,266,058円

※募金活動はJFA主催大会等の試合会場や日本サッカーミュージアムなどで実施

③ 森保一日本代表監督およびFIFAワールドカップカタール2022アジア2次予選

(対キルギス代表戦/11月14日)に選出された選手による寄付金：5,500,000円

寄付先： 日本赤十字社

※上記支援については、2019年度第10回理事会(2019年10月10日)で承認済

7. 2020年度S級コーチ養成講習会受講者の件

(報告) 資料 4

2020年度S級コーチ養成講習会受講者について別紙 16名を決定した。

8. 事務局 組織変更の件

(報告) 資料 5

『JFA2005年宣言』の具現化と組織のさらなる発展を目指して組織の在り方や人員配置を検討し、組織変更と人事異動を実施する。

今回はJFA夢フィールドへの一部事務局機能の移転に伴う組織変更、人事異動とし、2019年度の人事評価や3月末の役員改選に伴う組織変更と人事異動は4月1日に実施する予定。

<p>9. 大会役員 国際試合への派遣の件</p> <p>AFC カップ 2020 予備ステージ PFC ネフチ (KGZ) vs. FC アハル (TKM) 試合日：2月5日 マッチコミッショナー：北村 俊</p>
<p>10. 2020 年なでしこリーグの登録ウインドーの件</p> <p>なでしこリーグの 2020 年シーズンの登録ウインドーを以下の通り設定する。 【2020 年シーズン】 第 1 登録ウインドー：2 月 3 日(月)～4 月 24 日(金) 第 2 登録ウインドー：8 月 7 日(金)～9 月 4 日(金)</p> <p>&lt;参考&gt;登録ウインドー FIFA 規則に基づき、各国協会は年 2 回の登録ウインドーを定め、FIFA に報告しなければならない。同規則により、第 1 登録ウインドーは前シーズン終了後に始まる 12 週間以内の期間、第 2 登録ウインドーはシーズン中の 4 週間以内の期間と定められている。</p> <p>※2019 年 12 月 17 日のなでしこリーグ理事会で承認済</p>
<p>11. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認（新規）の件</p> <p>申請者（施設所有者）：那覇市 施設名：沖縄県総合運動公園 サッカー・ラグビー場（西コート）（沖縄県沖縄市比屋根 5-3-1 沖縄県総合運動公園内） 使用製品：積水樹脂株式会社 ドリームターフ PT2055RS+U ACS80-CF 公認期間：2020 年 1 月 16 日～2023 年 1 月 15 日 公認番号：第 240 号</p> <p>&lt;特記事項&gt; 使用製品は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく製品検査（ラボテスト）を完了している。 当該施設は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく現地検査（フィールドテスト）を実施し、基準を満たしている。</p>
<p>12. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認（更新）の件</p> <p>申請者（施設所有者）：仙台市 施設名：仙台市泉総合運動場泉グラウンド（宮城県仙台市泉区野村字新桂島前 60） 使用製品：住友ゴム工業株式会社ハイブリッドターフ XXP-62 公認期間：2020 年 3 月 9 日～2023 年 3 月 8 日 公認番号：第 051 号</p> <p>&lt;特記事項&gt; 使用製品は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく製品検査（ラボテスト）を完了している。</p>

当該施設は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく現地検査（フィールドテスト）を実施し、基準を満たしている。

13. SAMURAI BLUE（日本代表） EAFF E-1 サッカー選手権 2019（男子）の件

キャンプ 2019年12月08日(日)～2019年12月09日(月) 韓国

活動期間 2019年12月10日(火)～2019年12月18日(水)

大会期間 2019年12月10日(火)～2019年12月18日(水) 韓国

第1戦 2019年12月10日(火)19:30

日本代表(SAMURAI BLUE) 1-2 中国代表

第2戦 2019年12月14日(土)19:30

日本代表(SAMURAI BLUE) 5-0 香港代表

決勝 2019年12月18日(水)19:30

日本代表(SAMURAI BLUE) 0-1 韓国代表

参加チーム数：4チーム 選手数：23人 スタッフ数：23人

<最終順位>

準優勝

<表彰>

得点王：小川航基選手

Brave Award：鈴木武蔵選手

14. ビーチサッカー日本代表 インターコンチネンタルカップ 2019 ドバイの件

活動期間 2019年10月31日(木)～2019年11月09日(土) UAE・ドバイ

第1戦 2019年11月5日(火) 16:15

ビーチサッカー日本代表 6-4 ビーチサッカーイタリア代表

第2戦 2019年11月6日(水) 16:15

ビーチサッカー日本代表 2-3 ビーチサッカース페인代表

第3戦 2019年11月7日(木) 18:45

ビーチサッカー日本代表 1-1 PK2-2 ビーチサッカーUAE代表

選手数 12人 スタッフ数：6人

<最終順位>

1位：イラン

2位：スペイン

3位：UAE

4位：ロシア

5位：日本

6位：エジプト

7位：イタリア

8位：メキシコ

15. ビーチサッカー日本代表 FIFA ビーチサッカーワールドカップ 2019 の件	
活動期間	2019年11月10日(日)～2019年12月01日(日) パラグアイ
第1戦	2019年11月21日(木)21:00 ビーチサッカー日本代表 5-4 ビーチサッカーパラグアイ代表
第2戦	2019年11月23日(土)17:50 ビーチサッカー日本代表 4-3 ビーチサッカーアメリカ代表
第3戦	2019年11月25日(月)17:50 ビーチサッカー日本代表 5-3 ビーチサッカースイス代表
準々決勝	2019年11月28日(木) ビーチサッカー日本代表 3-2 ビーチサッカーウルグアイ代表
準決勝	2019年11月30日(土) ビーチサッカー日本代表 3-3 PK1-2 ビーチサッカーポルトガル代表
3位決定戦	2019年12月1日 ビーチサッカー日本代表 4-5 ビーチサッカーロシア代表
選手数	13人 スタッフ数：7人
〈最終順位〉	
	1位：ポルトガル
	2位：イタリア
	3位：ロシア
	4位：日本
〈表彰〉	
	MVP 茂怜羅オズ
16. フットサル日本女子代表 海外遠征の件	
活動期間	2019年12月05日(木)～2019年12月13日(金) スペイン
第1戦	2019年12月10日(火) フットサル日本女子代表 0-8 フットサルスペイン女子代表
第2戦	2019年12月11日(水) フットサル日本女子代表 2-4 フットサルスペイン女子代表
選手数	15人 スタッフ数：7人
17. フットサル日本代表 トレーニング キャンプ (12月) の件	
活動期間	2019年12月17日(火)～2019年12月19日(木) 茨城県／笠松運動公園体育館
選手数	19人 スタッフ数：9人
18. 審判インストラクター・審判員の海外派遣の件	
審判インストラクター・審判員の国際試合・セミナー等への派遣は次の通り。	
〈インストラクター〉	
(セミナー)	
① AFC Referee Academy	
開催期間：12月1日～4日	

場所：マレーシア/クアラルンプール

インストラクター：山岸佐知子

② FIFA Seminar for FIFA VAR instructors

開催期間：12月6日～9日

場所：カタール/ドーハ

インストラクター：山岸佐知子

③ MA Course

開催期間：12月12日～17日

場所：UAE/ドバイ

インストラクター：山岸佐知子

<審判員>

(大会・試合)

① 30th Southeast Asian Games 2019 - Women's Football Competition

派遣日程：11月23日～12月9日

場所：フィリピン

審判員：小泉朝香、緒方実央

② 24th Arabian Gulf Cup Championship

派遣日程：11月30日～12月6日

場所：カタール/ドーハ

審判員：佐藤隆治、八木あかね、野村修

(セミナー)

① AFC Referee Academy - Intermediate Module 5 Batch 2017

開催日程：12月2日～6日

場所：マレーシア/クアラルンプール

審判員：笠原寛貴、兼松春奈

19. JFA・Fリーグ特別指定選手認定・解除の件

(報告) 資料 6

JFA・Fリーグ特別指定選手を資料の通り、認定・解除した。

20. AFC セミナー参加者の件

JFA から推薦した以下の者が AFC のセミナーに参加する。

名称：AFC 3rd Team Physiotherapist Course 2020

期間：2020年2月3日～5日

会場：Aspetar, Qatar Orthopaedic and Sports Medicine Hospital (カタール)

派遣者：檜山 里美 (ひやま さとみ) 理学療法士

JFA アカデミー福島女子トレーナー

橋本 典 (はしもと つかさ) 理学療法士

おゆみ野中央病院

## 21. JFA グラスルーツ推進・賛同パートナー認定の件

下記の団体を「JFA グラスルーツ推進・賛同パートナー」に認定した。

( ) 内は賛同テーマ

## 1. 新規

認定日：2019年11月29日

(1) 特定非営利活動法人ぴいかあぶう (社会課題への取り組み)

認定日：2019年12月23日

(1) 一般社団法人総合型地域スポーツクラブ ONE SOUL.C 福岡 (引退なし、補欠ゼロ、社会課題への取り組み)

(2) FC 市川 GUNNERS (補欠ゼロ、施設の確保)

以上の結果、現在の状況は次の通り。

・ 2019年4月以降の新規認定団体数 : 32 団体

・ 2019年3月までの認定団体で認定を行った団体数 : 117 団体

2019年度 認定団体数 : 149 団体 (12月24日現在)

「引退なし」 : 91 団体

「補欠ゼロ」 : 110 団体

「障がい者サッカー」 : 78 団体

「女子サッカー」 : 55 団体

「施設の確保」 : 30 団体

「社会課題への取り組み」 : 57 団体

## 22. 海外遠征申請の件

(1) 公益財団法人 北海道サッカー協会

チー ム 北海道コンサドーレ札幌 (第1種)

遠征期間 1月13日~1月31日

遠 征 先 タイ/チェンマイ

(2) 公益財団法人 茨城県サッカー協会

チー ム フォーウィンズFC (第3種)

遠征期間 2月17日~2月27日

遠 征 先 イタリア/ガリポリ

(3) 公益財団法人 茨城県サッカー協会

チー ム 鹿島学園高校サッカー部 (第2種)

遠征期間 2月7日~2月18日

遠 征 先 スペイン/ビジャレアル

(4) 公益社団法人 栃木県サッカー協会

チー ム 栃木県大学選抜 U-20 (第1種)

遠征期間 2月16日～2月21日

遠征先 タイ/バンコク

(5) 公益社団法人 群馬県サッカー協会

チーム ザスパクサツ群馬レディース（女子）

遠征期間 4月6日～4月14日

遠征先 アメリカ/ダラス

(6) 公益財団法人 東京都サッカー協会

チーム FCトッカーノ U-15（第3種）

遠征期間 3月26日～4月5日

遠征先 ブラジル/イトゥ

(7) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会

チーム CFG横浜（第4種）

遠征期間 2月18日～2月25日

遠征先 スペイン/バルセロナ

(8) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会

チーム 湘南ベルマーレ（第1種）

遠征期間 1月18日～1月31日

遠征先 スペイン/マルベリャ

(9) 一般社団法人 山梨県サッカー協会

チーム グランデアメージングアカデミー（第3種）

遠征期間 2019年12月24日～12月31日

遠征先 スペイン/マラガ

(10) 一般社団法人 山梨県サッカー協会

チーム 帝京第三高校（第2種）

遠征期間 3月8日～3月17日

遠征先 スペイン/ビジャレアル

(11) 一般社団法人 長野県サッカー協会

チーム AMBICIONE 松本（第3種）

遠征期間 1月24日～2月5日

遠征先 スペイン/バレンシア、マドリード

(12) 一般財団法人 静岡県サッカー協会

チーム ロプタ静岡（第3種）

遠征期間 3月28日～4月7日

遠征先 セルビア/ベオグラード、イタリア/ミラノ

(13) 一般社団法人 大阪府サッカー協会

チーム 阪南大学高校サッカー部 (第2種)

遠征期間 2019年12月26日～12月30日

遠征先 韓国/蔚山

(14) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会

チーム 西宮市選抜 U-16 (第2種)

遠征期間 1月3日～1月7日

遠征先 タイ/チョンブリ

(15) 一般財団法人 岡山県サッカー協会

チーム ファジアーノ岡山 U-18 (第2種)

遠征期間 2月9日～2月16日

遠征先 タイ/バンコク

(16) 一般社団法人 大分県サッカー協会

チーム 大分トリニータ U-12 (第4種)

遠征期間 1月13日～1月19日

遠征先 タイ/ナコンラーチャシーマー

(17) 一般社団法人 大分県サッカー協会

チーム 大分トリニータ U-18 (第2種)

遠征期間 1月19日～1月26日

遠征先 タイ/ナコンラーチャシーマー

23. 裁定委員会に関する懲罰の件

裁定委員会 (本林徹委員長) より理事会に報告された懲罰は別紙の通り。